

こども課の目標（平成19年度）

こども課長 藤崎 津代子

1 課の役割

こども課は、平成19年度に新設されました。教育委員会の旧庶務課で行っていた教育委員会議や各学校の維持管理、施設整備などを担当する庶務班と子育て支援に関する事務を統合し、保育園、児童手当、乳幼児医療費助成などを担当する子育て支援班、保育園（2園）で構成され、児童生徒の教育環境の充実や子どもたちの健やかな成長を願う子育て支援策などを推進する役割を担っています。

2 個別事業とその目標

1 学校施設の整備・維持管理（庶務班）

耐震診断・耐力度調査の結果を踏まえ、懸案事項である酒々井小学校屋内運動場改築工事を推進するための諸準備を行うとともに、老朽化による学校施設の各種整備・修繕を行い、良好な教育環境を提供しました。

なお、酒々井小学校屋内運動場改築工事については、平成20年度に設計業務に着手する予定です。

2 児童・生徒用の机・椅子の更新（庶務班）

子どもたちの学習環境を整えるため、老朽化した酒々井小学校及び酒々井中学校の児童・生徒用の机・椅子を更新しました。

酒々井小学校：机・椅子86組（平成20年度以降も継続して更新予定）

酒々井中学校：机61個、椅子77脚（今年度で更新完了）

3 教育委員会の責任体制の明確化（庶務班）

原則として毎月1回開催される教育委員会会議の議決事項となる事務と教育長に委任することのできる事務との明確化について、教育委員会議において審議し、所要の規則改正を行い、円滑かつ迅速な教育行政の推進に努めます。

4 交流ルームの設置（子育て支援班）

子育て支援策の一環として、役場西庁舎1階に、いつでも誰でも利用できる交流ルーム「しすい あいあいルーム」を今年度新たに開設し、出会い、ふれあい、情報交換の場を提供しました。

なお、今後とも施設利用のPRを続けるとともに、相談業務などを実施するあいあいデーの充実や子育て支援に関する新たな事業展開を検討し有効利用に努めます。

5 放課後子どもプランの推進（子育て支援班）

総合的な放課後対策として、「放課後子ども教室」を小学校2校で秋から開始するとともに、大室台小学校の教室を利用した「放課後児童クラブ（学童保育）」を公設民営により開設しました。

なお、酒々井小学校については、平成20年度中に放課後児童クラブを新たに開設する予定です。

6 乳幼児医療費助成の拡充（子育て支援班）

保護者負担の軽減のため、通院費の助成を3歳未満から4歳未満に拡充しました。
今後とも制度の充実に向けて検討します。

7 時間外保育の充実（保育園）

子育て支援策の一環として、平成19年4月より朝の時間外保育の開始時間を7時30分から7時に変更し、また、通常保育時間の見直し等に考慮した保育の充実と保護者負担の緩和を図りました。

8 園庭開放（保育園）

月2回幼児組と乳児に分け、園庭を開放し未就園児の子育て支援を進めていますが、平成19年4月より年間カリキュラムを立て町のホームページでお知らせをしました。

9 公民館事業への参加（保育園）

公民館事業として進めている「わんぱく3歳児事業」のひとつである「ミニ運動会」に保育士3名が参加し、プログラム作成や景品製作・運動会の運営を行いました。

10 乳児室の増設整備（保育園）

乳幼児室が狭いことから、年齢にあった保育環境を充実させるため、岩橋保育園の乳児室の増設を行いました。

なお、平成20年度については、岩橋保育園の屋上防水工事を予定しています。

11 子育て相談の実施（保育園）

乳幼児の子育てに悩みを持つ家庭を支援するため、「子育て相談室」を開設し、保育園の相談業務を充実しました。